

みんなで守り、みんなで創る
自然でつながる人とまち

第2次荒尾市環境基本計画（概要版）



平成28年3月

荒尾市

環境基本計画とは

荒尾市環境基本計画は、荒尾市の環境が将来にわたって良好な状態に保たれるよう、荒尾市の地域特性に合った環境施策を総合的に推進するための計画です。



大量消費型の
ライフスタイル



資源の消費
エネルギー消費
ごみの増加 など



地球温暖化
オゾン層の破壊
資源の枯渇
自然破壊 など

循環型社会の構築

持続可能な社会

みなさんが主役です。

現在の環境問題は、私たちの豊かな生活から発生しています。

市民・事業者・行政がそれぞれの役割分担の下に取り組んでいく必要があります。



■ 一人ひとりが環境を汚さない生活に心がけ、豊かな自然を守っていく必要があります

自然豊かな環境を未来の子どもたちへ残していくことが、今を生きる私たちの責務だと考えます。一度失われた環境を元に戻すことは容易ではありません。自然環境を守りつつ、できるだけ環境への負荷を少なくするような生活に努めていかなければなりません。

■ 「もったいない」の気持ちを持って、日々の生活を振り返ってみる必要があります

本市では、年間約16,875トン（平成26年度）のごみが発生しており、近年横ばい状態で推移しています。

現在の私たちが忘れかけている「もったいない」の気持ち呼び戻し、ものを大切にする社会づくりに努めていく必要があります。

■ 地球に住む一員として地球規模での環境問題にも目を向け、取り組む必要があります

社会経済の発展に伴い、人間の活動が引き起こす急激な変化が自然の許容範囲を超え、地球温暖化などの様々な弊害が表れてきています。

地球温暖化については、先進国などの温室効果ガス排出量の削減目標を定めた「京都議定書」が平成17年2月に発効し、第1約束期間（平成20年から平成24年）において削減目標値（6%）を達成しました。今後は平成42年度の温室効果ガスを平成25年度比で26%削減するとしています。再生可能エネルギーの活用が進んではいますが、削減は容易ではなく、市民・事業者・行政といったすべての主体が協力して取り組んでいかなければなりません。

計画の目指すもの

目指す環境像



みんなで守り、みんなで創る

自然でつながる人とまち

新・第5次荒尾市総合計画で掲げる「世界基準の自然と文化が、人のつながりや誇りを紡ぐ、希望と志にあふれるまち」を実現し、小岱山やラムサール条約湿地に登録された荒尾干潟など様々な地域資源を将来にわたって保全します。



基本方針

安心できる生活環境づくりに取り組もう

自然と共生できるまちづくりに取り組もう

限りある資源を大切にす循環型社会を目指そ

良好な環境を次世代に継承しよう

市民アンケート調査、**環境市民会議**の意見から課題や問題点を抽出し、計画の四つの柱となる基本方針を定めています。

計画の期間

平成28年度～37年度（2016年度～2025年度）

※ 荒尾市環境基本計画は市役所、荒尾市中央公民館、荒尾市立図書館、ホームページでもご覧になれます。

安心できる生活環境づくりに取り組もう

| 生活排水処理の状況 | (H17年度 → 平成22年度 → 平成26年度) | | | | |
|------------|---------------------------|---|-------|---|-------|
| 生活排水処理率 | 69.3% | → | 73.6% | → | 79.4% |
| 下水道普及率 | 63.4% | → | 65.9% | → | 70.7% |
| 合併処理浄化槽普及率 | 5.9% | → | 7.6% | → | 8.7% |

※約2割の家庭の生活排水が処理されずに流されています

私たちの生活が環境へ与える影響を考え、できるだけ環境への負荷を少なくするよう行動します。

きれいな水を確保しよう

- 家庭から出る排水をきれいにします
- 事業活動から出る排水をきれいにします



● 市民意識

空気のきれいさ

良い・・・26%

- ・ 野焼きはしません
- ・ 低公害車、低燃費車の購入に努めます
- ・ アイドリングストップを実行します

快適な生活の場をつくろう

- 静かで住みやすい環境を守ります
- 清潔できれいなまちづくりに取り組みます



■ 市民行動

生活排水を減らす努力をしている
実行している・・・80%

- ・ 調理くず・油を排水口に流しません
- ・ 合成洗剤等の使用を減らし、環境負荷の少ない石けんなどの使用に努めます
- ・ 下水道や合併処理浄化槽を利用します

おいしい空気を大切にしよう

- 空気を汚さないようにします



● 市民意識

周辺の静けさ

良い・・・46%

- ・ 車の空ぶかし、急発進、急加速をしません
- ・ 身の回りの美化に努め、ポイ捨てをしません
- ・ 犬の放し飼いをしません

自然と共生できるまちづくりに取り組もう

荒尾市の貴重な動植物（自然環境調査より）

植物 … トキワマンサク、コウホネ(スイレン科) など
哺乳類…ムササビ、テン、ノウサギ など
鳥類 … ハチクマ(タカ科)、カワセミ など
魚類 … オイカワ、メダカ、タナゴ類 など
昆虫 … ベニイトトンボ、ゲンジボタル など

豊かな自然の大切さを再認識し、この自然を将来に引き継いでいくため、人と自然が共生できるまちづくりを目指します。



クロツラヘラサギ



トキワマンサク

豊かな自然環境を守っていこう

- 山（小岱山）の自然環境を守っていきます
- 川や池の自然環境を守っていきます
- 有明海の自然環境を守っていきます
- 貴重な動植物を守ります

● 市民意識

自然とふれあえる機会・場所がある
良い・・・28%

- ・自然とのふれあいを大切にします
- ・地域に花を植えます



マジック釣り大会

● 市民意識

山の自然環境 良い・・・21%

- ・自然を大切にします
- ・ごみを捨てずに持ち帰ります
- ・外来生物*を捨てたりしません

※本来その地域にいなかった動物や植物

自然を身近に感じよう

- 自然とふれあえる機会を確保します
- 緑あふれるまちづくりに取り組みます

◆ 荒尾市の水

水道水源に地下水が使われています



- ・水を大切に利用し、節水に努めます
- ・風呂の残り湯を洗濯などに利用します
- ・水に関心を持ちます

地下水採取量：953 万^m（H22）
590 万^m（H26）

貴重な地下水資源を守っていこう

- 地下水を大切にします
- 地下水を汚さないようにします
- 地下水の利用実態を知ります

◆ 史跡・文化財

万田坑、専用鉄道敷跡（世界文化遺産）、宮崎兄弟の生家など

- ・文化遺産の保存に協力します
- ・良好な景観の形成に協力します



万田坑

歴史・文化や景観を守っていこう

- 文化遺産を守っていきます
- 美しい景観を守っていきます

限りある資源を大切に作る循環型社会を目指そう

| ごみ処理参考指標 | (H17年度 → H22年度 → H26年度) | | |
|---------------|-------------------------|---------|---------|
| 1人1日あたりのごみ排出量 | 973g | → 849g | → 849g |
| 資源ごみ回収率 | 19.8% | → 17.8% | → 16.3% |

大量消費型のライフスタイルを見直し、ごみを出さない社会づくり、資源を有効に利用していく社会づくりに努めます。

ごみを出さない社会を目指そう

- ごみの発生を元から抑えます (リデュース)
- ものを大切にして繰り返し使います (リユース)
- 資源としての再生利用に努めます (リサイクル)
- ごみの減量化に努めます

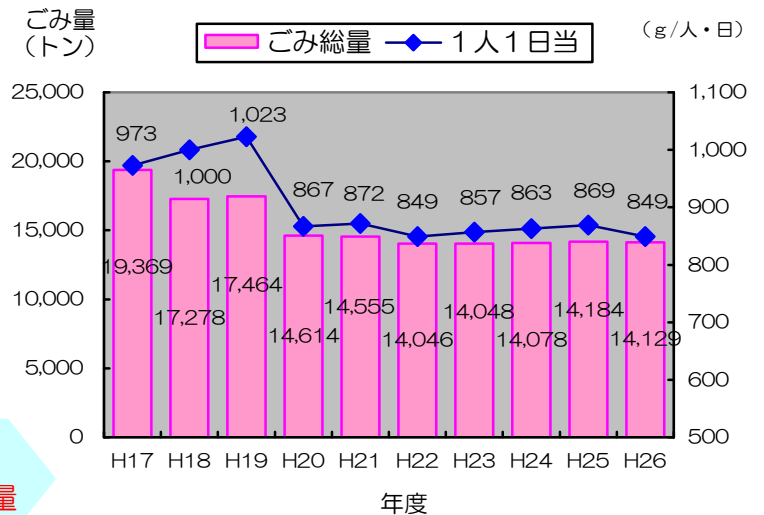


家庭でのごみ減量化の取組
できている・・・82%

- ・マイバッグを利用します
- ・過剰包装を断ります
- ・ものを粗末にせず、大切に使います
- ・フリーマーケットなどを活用します
- ・正しく分別リサイクルします
- ・生ごみを堆肥化して利用します



プラスチック容器入りの商品を買わないと・・・最大70g/人・日の減量



生ごみ処理容器を活用すると
・・・最大200g/人・日の減量

一人ひとりの取組でごみは減らせます

ごみは適正に処理しよう

- ごみはルールを守って出します
- 不法投棄のない環境をつくります

市民意識

ごみ出しのルールが守られている
できている・・・87%



- ・ごみ出しルールを守ります
- ・不法投棄をさせない環境づくりに努めます

良好な環境を次世代に継承しよう

| 参考指標 | (H17年度) | → H22年度 | → H26年度) |
|---------------------------|---------|---------|----------|
| 水生生物教室 | 21人 | 54人 | 29人 |
| 環境保全活動取組実施団体数 (各地区協議会) | 4団体 | 11団体 | 12団体 |

すべての人が環境について学び、環境にやさしい行動を進めていくことで、将来の世代へ良好な環境を引き継いでいきます。

環境について学習しよう

- 環境に関心を持てる体制づくりに努めます
- 互いに学びあえる体制づくりに努めます

● 市民意識

環境に関する情報を
得ている・・・80%



- ・身近な環境に関心を持ちます
- ・協働での環境取組に参加します

■ 市民行動

地域での環境活動を行
っている・・・23%



- ・地域での環境活動に参加します
- ・グリーン購入※に努めます

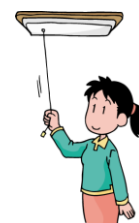
※省エネ製品やリサイクル製品などの環境にやさしい製品を購入すること

環境にやさしい地域体制を整えよ

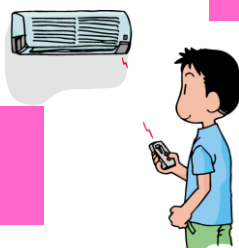
- 地域組織の環境活動の輪を広げていきます
- 事業活動での環境にやさしい取組を推進します

省エネルギー行動

節電効果
日中の不要照明の消灯： 5%



節電効果
冷房 28℃： 10%
暖房 20℃： 7%



※「すだれ」や「よしず」などで日差しを和らげることにより、エアコンの節電になり、節電効果 10%が見込めます。

地球環境の課題に取り組もう

- 地球温暖化対策に取り組みます
- 酸性雨やオゾン層破壊などの対策に取り組みます

- ・省エネルギー製品を選択します
- ・省エネルギー行動の実践に努めます
- ・環境保全の学習会に積極的に参加します

高い方がお得？

家電製品を購入する際は、値段が少々高くても省エネルギー製品を買った方が**お得**な場合があります。特に、家庭の中での電気使用量が多い「**エアコン**」と「**冷蔵庫**」は、**省エネルギー製品がおすすめ**です。

あなたの生活の環境へのやさしさをチェックしてみましょう！

環境へのやさしさチェック

| | | チェック項目 | はい | ときどき | いいえ |
|---------------------------|----|---|----|------|-----|
| お部屋 | 1 | 暖房は 20℃、冷房は 28℃を目安に温度設定をしている | 4 | 2 | 0 |
| | 2 | 照明は、省エネルギー型の蛍光灯などを使用するようにしている | 4 | 2 | 0 |
| | 3 | テレビや照明は、こまめに消している | 4 | 2 | 0 |
| | 4 | しばらく使わない家電は、主電源を落とすかコンセントを抜いている | 4 | 2 | 0 |
| 台所 | 5 | 食用油は排水口に流さず、できるだけ使い切るようにしている | 4 | 2 | 0 |
| | 6 | 三角コーナーなどを利用し、調理くずを排水口に流さないようにしている | 4 | 2 | 0 |
| | 7 | 洗剤や石けんは使いすぎないようにしている | 4 | 2 | 0 |
| | 8 | 食器洗いのお湯の温度は、できるだけ低くしている | 4 | 2 | 0 |
| | 9 | 冷蔵庫のドアの開け閉めは少なくし、開けている時間を短くするように気を付けている | 4 | 2 | 0 |
| 浴室・洗面所 | 10 | 洗濯物はできるだけまとめて洗うようにしている | 4 | 2 | 0 |
| | 11 | お風呂は、間隔をあけずに入るなど追い炊きをしないようにしている | 4 | 2 | 0 |
| | 12 | シャワーはお湯を出しっぱなしにしないようにしている | 4 | 2 | 0 |
| | 13 | お風呂の残り湯は、洗濯や庭木の散水に使用している | 4 | 2 | 0 |
| 買い物 | 14 | 計画的で無駄のない買い物に努めている | 4 | 2 | 0 |
| | 15 | 買い物袋を持参し、レジ袋や過剰包装は断るようになっている | 4 | 2 | 0 |
| | 16 | 詰め替え製品やリサイクル製品を選んで購入している | 4 | 2 | 0 |
| | 17 | 家電製品などを買う時は、省エネルギータイプを選んでいる | 4 | 2 | 0 |
| 自家用車 | 18 | アイドリングはできるだけしないようにしている | 4 | 2 | 0 |
| | 19 | 経済速度を心がけ、急発進、急加速をしないようにしている | 4 | 2 | 0 |
| | 20 | 外出時は、できるだけ車に乗らず、電車・バスなど公共交通機関を利用するようにしている | 4 | 2 | 0 |
| その他 | 21 | 自然を大切にし、自然とのふれあいの機会を持つように努めている | 4 | 2 | 0 |
| | 22 | ものを大切に使い、ごみを減らすように気を付けている | 4 | 2 | 0 |
| | 23 | ごみは分別のルールをきちんと守っている | 4 | 2 | 0 |
| | 24 | 地域の清掃活動などに積極的に参加している | 4 | 2 | 0 |
| | 25 | 環境の学習会やイベントに参加するようにしている | 4 | 2 | 0 |
| 環境へのやさしさ度総得点 (点数を合計してみよう) | | | 点 | | |

※自家用車の利用など、該当がない場合は「はい」に丸をつけてください



100～80点
エコ度 **eee**

この調子で
つづけてね

78～50点
エコ度 **ee**

もう少し
がんばれるか

48～20点
エコ度 **e**

まだまだ
やれるよ

18～0点
エコ度 **ゼロ**

もっと
がんばって

お問合せは…荒尾市役所 市民環境部 環境保全課

〒864-8686 荒尾市宮内出目390

T E L 0968-63-1386 e-mail : kanpo@city.arao.lg.jp